

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	日立オートモティブシステムズ(株) 厚生棟	階数	地上2F
建設地	神奈川県厚木市恩名四丁目7番1号	構造	S造
用途地域	工業地域、第二種住居地域	平均居住人員	60人
気候区分	地域区分	年間使用時間	3,000時間/年
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年4月 予定	評価の実施日	2012年12月25日
敷地面積	5,824 m <sup>2</sup>	作成者	(株)日立建設設計
建築面積	2,982 m <sup>2</sup>	確認日	2012年12月25日
延床面積	5,659 m <sup>2</sup>	確認者	(株)日立建設設計



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.2** ★★★★★

S: A: B+: B-: C:

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算  
参照値: 120 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>

建築物の取組み: 39 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>

上記+ 以外の: 86%

上記+: 86%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです(kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 2.9

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.4

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 3.4

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.1

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
・省エネルギー、省資源により、環境に配慮した厚生棟を目指す。		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
・断熱性能を向上させ、快適な室内環境を確保する。	・耐震性能の向上。	・周辺の建物と同系色の外壁を選定し、周辺地域との調和を図る。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
・自然エネルギーの利用。	・水資源の保護	・光害対策の実施。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される